

2025 年度第 2 回 ニューガラスセミナー プログラム

協賛：公益社団法人 日本セラミックス協会 ガラス部会

「ガラスの代替原料とリサイクル」

一般社団法人ニューガラスフォーラム

ガラス製品を分離・回収して製造時のカレット比率を上げることやガラス原料を代替することは、地球温暖化対策や産業廃棄物削減のための重要な技術です。今回のニューガラスセミナーでは「**ガラスの代替原料とリサイクル**」をテーマに、3 名の先生方にご講演をいただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

今回のニューガラスセミナーはオンラインと対面を併用した**ハイブリッド方式**で行います。また参加者同士の交流を深めるために、講演終了後に**技術交流会**を行いますので、ぜひご参加ください。

1. 日時：2025 年 10 月 23 日（木）

講演：13:00～16:10

技術交流会：16:30～18:00（現地のみの開催です）

- 立食形式で、アルコール／ソフトドリンクと軽食のご提供を予定しています。
- 講師の先生方はご都合により技術交流会にご参加いただけない場合があります。

2. 場所：日本ガラス工業センター 地下会議室（東京都新宿区百人町 3-21-16）

（ZOOM との併用）

3. プログラム

3-1. 事務連絡 13:00～13:05

3-2. 開会挨拶 13:05～13:10

松岡 純 ニューガラスセミナー主査（滋賀県立大学 教授）

3-3. 講演

講演① 13:10～14:05（講演 45 分、質疑応答 10 分）

「**板ガラスのリサイクルの取り組み**」

清家 剛 先生（東京大学大学院新領域創成科学研究科 社会文化環境学 教授）

【要旨】

建築用板ガラスについてはこれまで製品化するための端材のカレットは回収していたが、これからは製造段階の脱炭素を目指して解体現場からのガラスの回収を目指すこととなった。その取り組みの紹介と、先行する EU の事例を紹介し、今後の課題などについて考える。

講演② 14:05～15:00（講演 45 分、質疑応答 10 分）

「強固に接合された金属とガラス繊維強化プラスチックの易解体法」

瀧 健太郎 先生（金沢大学 理工研究域フロンティア工学系 教授）

【要旨】

金属とガラス繊維強化プラスチックが強固に接合された部品は、その接合部を分解することが困難であり、それぞれのマテリアルをリサイクルすることが困難である。我々は JST CREST の支援を受けて、強固に接合された界面において気泡核生成を引き起こすことにより、界面で気泡が膨らむことで界面を剥離させる技術について研究している。本講演では、ガラス繊維強化ポリカーボネート/アルミの直接接合試験片についての具体的な研究成果について紹介する。

----- 休 憩 （ 10 分 ） -----

講演③ 15:10～16:05（講演 45 分、質疑応答 10 分）

「もみ殻を利用したジオポリマー硬化体の作製とその応用」

塩野 剛司 先生（元京都工芸繊維大学 材料化学系 教授）

【要旨】

近年、地球温暖化や異常気象などの環境問題が深刻化しており、化石燃料の使用削減が社会問題となっている。バイオマスは再生可能エネルギー資源の一つであり、カーボンニュートラルであることから、化石燃料の代替エネルギーとして期待されている。もみ殻は非可食部のバイオマスで、燃焼後のもみ殻灰には 90%以上のシリカが含まれている。このシリカは非晶質で反応性に優れており、シリカ源としての利用が期待されている。本講演では、もみ殻を出発原料にジオポリマー反応で作製した無機硬化体およびその応用について解説する。

3-4. 事務連絡 16:05～16:10

4. 研究会参加費について

- 会員企業の方 : 13,000 円
- 非会員企業の方 : 25,000 円
- 官学研究者の方 : 1,000 円 <年間登録者無料>

5. 参加申込み

次の①～⑥の事項を記入の上、**2025 年 10 月 15 日（水）**までにセミナー研究会窓口まで e-mail にてお申込み下さい。追って請求書を送付いたします。

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| ① 氏名（フリガナ） | ② 所属（会社名・部署） |
| ③ E-mail アドレス | ④ 住所 |
| ⑤ TEL 番号 | ⑥ 参加を希望するセミナー・研究会名 |
| ⑦ 希望する参加方式（現地参加または Web 参加） | ⑧ 現地参加の場合、技術交流会への出欠 |

6. その他

- ・会場の収容可能人数に制限がありますので、現地参加を希望されましてもオンラインでのご参加をお願いする場合があります。
- ・オンライン参加の場合、音声の一部が聞き取り難いことがあります。

7. 問い合わせ先

一般社団法人ニューガラスフォーラム

セミナー研究会窓口 (yamamoto@ngf.or.jp) 担当：神吉（かんき）

〒169-0073 東京都新宿区百人町 3-21-16 日本ガラス工業センター2F

TEL:03-6279-2605 FAX:03-5389-5003

以上